

会議結果報告書

作成者: 総合政策課 前田

報告日: 令和 6 年 5 月 22 日(水)

会議名	第 46 回広陵町地域公共交通活性化協議会
会議日	令和 6 年 5 月 17 日(水) 10 時から 11 時まで
場 所	広陵町役場 大会議室
出席者	別紙のとおり 企画総務部 藤井部長 総合政策課 芝課長、岡崎主任、前田
町長あいさつ ・昨年度、公共交通は大きな再編をする等、種々改善を行っているが、すべてはうまくいっていない。どの手法をとっても完璧はないが、限られた予算で知恵を絞っている状況である。 議題 (1)令和5年度広陵町地域公共交通活性化協議会決算(案)について →意見・質疑なし 承認 (2)令和5年度広陵町地域公共交通活性化協議会事業報告(案)について →意見・質疑あり 承認 ○区長・自治会長会 塚本 ・利用者としての感想。定時定路線からのる一とに再編し、自分の時間に合わせて行動できるようになったということで、利便性は高まったと感じる。当初、目的地に行くまでに乗り合い率を高めるために色々回ったが、有償に変わったところで、待ち時間など改善されていると感じた。今後も運用の工夫をすれば利用促進に繋がるのではないかと。 →芝: 何回か自身でも利用したが、運行当初はドライバーも不慣れだったが、今では AI のルートに関わらず運用面の工夫でうまく運行してもらい、利用者も配慮されている様子。 ○商工会 乾 ・ポイントカード制度でもはどんな粗品がもらえるのか？ →前田: ラップやボックスティッシュ等を店舗に配布してもらっている。 ・有償になった途端に利用者が減少している印象を受けるため、移動先での経済循環も見込めると思うので、さらなる利用促進を求める。 ○国保中央病院 江嶋 ・以前までは定時路線で帰れないということもあったが、現在は通院時間に合わせた利用をされており、利用者も満足されている様子。	

○奈良交通 大久保

・今年度ダイヤの見直しも実施予定であり、利用者確保に努められたい。

○タクシー協会 葛城

・のる一とは 300 円、中央幹線は 100 円(高田駅乗降 200 円)が本当に妥当なのか路線維持の観点で考え直す必要があるのでは。その際、高齢者と一般で料金区分を分ける等の工夫が必要では。奈良市では奈良交通路線バスの運賃を調整し、高齢者は 100 円の負担にしている。

○(株)愛和 唐澤

・乗務員の確保に苦慮しており、法令に違反しないように工夫してシフトを組んでいる状況。

○奈良運輸支局 内藤

・広陵町は利便増進計画も策定し、県内でも積極的に公共交通を展開している印象。タクシー協会さんおっしゃる運賃の調整はどこも苦慮されている印象がある。

○議会 笹井

・定時定路線から予約に変わったことにより、予約方法の周知を今後も実施して欲しい。
・個人的な意見だが、近鉄電車(大和高田駅)の到着が遅れた際、中央幹線に乗れなかった。うまく連絡ができていれば乗れるのにな、と思った。

→町長:ダイヤ改正の際に、余裕を持った設定を行えば、少し待つことも可能性かもしれない。

報告

(3)令和6年度実施事業の進捗報告について

【妊産婦向けタクシーチケット事業】

○タクシー協会 葛城

・タクシーGO で配車対応している事業者は少ないと聞いている。電話予約も受付できるようにすれば参画可能事業者も増える印象。

→芝:今回の政策立案にあたり、タクシー事業者へ訪問し、電話予約に重きを置かれている事業者もいることが把握できた。実証実験を行った上で様々な方法を鋭意検討して参る。

○(株)愛和 唐澤

・ドライバーの確保が課題。実証実験期間中に色々な声を拾って欲しい。

【南都銀行箸尾支店の移設に伴う公共交通のあり方について】

・特段意見無し

(4)広陵町地域公共交通活性化協議会規約について

→意見・質疑なし 承認

事務連絡

芝:次回、令和5年度の事業報告・決算報告を議題として5月中旬に開催を予定している。

(以下余白)